

会 員 各 位（総務・人事担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会
事務局 長 米 山 篤 史

全住協メールマガジン「売買取引におけるIT重説の活用状況に関するアンケート調査」の実施について

当協会では毎月15日に会員向けのメールマガジンを発行しております。売買取引におけるIT重説が本格運用されてから2年以上経過し、昨年5月からは電磁的方法による書面取引が可能になったこともあり、今後さらにIT重説が浸透していくものと思われまます。そこで、会員企業における売買取引でのIT重説の活用状況について把握するとともに回答集計結果を会員間で共有し、各社の対応の参考としていただくため標記アンケート調査を実施いたします。是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 調 査 名 全住協メールマガジン「売買取引におけるIT重説の活用状況に関するアンケート調査」
2. 回 答 7月28日(金)までに下記いずれかの方法でご回答ください。
※回答は1社につき1回までとさせていただきます。
 - (1) WEBによる回答
右記QRコード若しくは回答用URL
(<https://forms.gle/2jJGMdkGRDXzipcp8>)
からアクセスの上、ご回答ください。
 - (2) FAXによる回答
別添のアンケート調査回答票を全住協事務局宛にFAX
(03-3511-0616)でご返信ください。
3. 回 答 特 典 回答いただいた全ての企業へ、**研修無料お試しクーポン(1社につき1名分1回まで)**をプレゼントいたします。
※本アンケートの結果公表日以降、回答票にご記入いただいたメールアドレスへクーポンコード(1年間有効)をお送りします。
※当協会開催の各研修(集合、オンライン、オンデマンド)でご利用可能です。
研修の概要については下記URLからご確認ください。
 - ・全住協ホームページ <https://www.zenjukyo.jp/howto/training>
 - ・教育研修事業情報提供サイト <https://bit.ly/401dXzG>
4. 結 果 公 表 アンケート集計結果は、「全住協メールマガジン」Vol.0101(令和5年8月15日)のコーヒータンタイム内で公表する予定です。
※アンケート結果は収集した数値・ご意見のみ公表するものであり、会社名や個人名は一切公表いたしません。
※全住協メールマガジンに登録されていない方は、当協会事務局で登録手続きをさせていただきます。
5. 問 合 せ 先 (一社)全国住宅産業協会 担当 佐久間・大宮
TEL 03-3511-0611

以 上

全住協メールマガジン

「売買取引におけるIT重説の活用状況に関するアンケート調査」回答票

貴社名	
回答者氏名	
メールアドレス	

※貴社の売買取引におけるIT重説の活用状況についてご回答ください。

Q1. 売買取引全体でどの程度IT重説を実施しているかについて選択してください。

- 9割以上 7割以上 5割以上 3割以上 1割以上
 IT重説は実施していない
 その他 ()

Q2. IT重説を実施している場合、対面と比較してメリットを感じるかについて選択してください。

- IT重説の方がメリットは大きい IT重説の方がメリットはやや大きい
 対面の方がメリットは大きい 対面の方がメリットはやや大きい
 どちらとも言えない IT重説は実施していない
 その他 ()

Q3. IT重説を既に実施している、又は今後実施する場合に課題と覚えることについて当てはまるものを選択してください。(複数選択可)

- 導入・ランニングコスト 通信環境・機器のトラブル
 相手方と意思疎通が図りにくい 相手方の理解度が分かりづらい
 手軽なため相手方に内容が軽視されてしまう
 その他

Q4. IT重説を既に実施している、又は今後実施する場合の将来的な活用について選択してください。

- 積極的にITに移行していきたい ITと対面を使い分けていきたい
 対面を継続していきたい 特に決まっていない
 その他

Q5. 全住協メールマガジンアンケートで取り上げてほしいテーマがあれば記載してください。